

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	75歳以上の高齢者で60%以上の脊柱管占拠率を有する頸椎後縦靭帯骨化症に対する頸椎椎弓形成術による治療成績の検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	川那辺吉文
研究期間	倫理委員会承認後 ～ 2020年12月
対象者	2009年1月より2016年12月までの8年間に当院で頸椎椎弓形成術をされた75歳以上の患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	脊柱管占拠率が60%を超える頸椎後縦靭帯骨化症に対する手術治療には、前方法と後方法があります。前方法が後方法より治療成績が良好という報告が多数ありますが、前方法の難易度は高く、合併症の危険が高いことが問題となっています。特に高齢者では、合併症により予後に影響する可能性が高くなります。後方法は前方法より手術成績が悪いとされていますが、当科での後方法(頸椎椎弓形成術)による治療成績は、報告されている前方法による治療成績と同程度です。後方法は合併症が前方法より少なく、特に高齢者では有効な治療になると考えられたので、当院での治療成績を調べ有効性と安全性を検討します。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録(カルテ)から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none"> ・背景因子(年齢、性別など) ・臨床データ(画像検査結果など) ・手術成績 ・合併症など
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	ご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 川那辺吉文 代表 054-247-6111